

III 資料

◆各講座・セミナー等活動の記録(各種講座・セミナー開催チラシ等)

普及啓発

ページ

- 「生活も仕事も」ととのうセミナー 44
- ワーク・ライフ・バランス講師派遣事業 47
- 男女共同参画セミナー企画提案事業（基礎編） 48
- 日本女性会議2022in鳥取くらよし レガシーイベント 50

人材育成

- 男女共同参画推進人材育成事業
 - 人材育成セミナー 51
 - ジェンダーバイアス解消セミナー 53
- 相談スキルアップ講座 54

よりん彩活動支援事業

- [公開講座] 55

- ◆令和5年度職員名簿 59

令和5年度「生活も仕事も」ととのうセミナー

「ちょっといい」を見つけよう ～いろいろな人生・家族のカタチ～

講師：ジェーン・スーさん

参加費無料
先着200名様
(要事前申し込み)

[日時] 6月24日(土)
13:30～15:30

[会場] 倉吉未来中心 小ホール
(倉吉市駄経寺町212-5)

講師紹介

1973年東京生まれの日本人。

TBSラジオ「ジェーン・スー 生活は踊る」ポッドキャスト「ジェーン・スーと堀井美香のOVER THE SUN」「となりの雑談」のパーソナリティを担当。

2013年に発売された初の書籍『私たちがプロポーズされないのには、101の理由があってだな』(ポプラ社)は、ベストセラーとなり、ドラマ化された。『貴様いつまで女子でいるつもりだ問題』(幻冬舎)で、第31回・講談社エッセイ賞を受賞。他著書に『生きるとか死ぬとか父親とか』(新潮社)、『私がオバさんになったよ』(幻冬舎)、『ひとまず上出来』(文藝春秋)『おつかれ、今日の私。』(マガジンハウス)『闘いの庭 咲く女 彼女がそこにいる理由』(文藝春秋)などがある。2021年に『生きるとか死ぬとか父親とか』が、テレビ東京系列で連続ドラマ化され話題に。(主演：吉田羊・國村隼/脚本：井土紀州) 2022年12月現在、毎日新聞やAERA、週刊文春WOMANなどで数多くの連載を持つ。



講師：ジェーン・スーさん
(コラムニスト・ラジオパーソナリティ)

その他

手話通訳あり

託児をご希望の場合は6月10日(土)までにお知らせください
詳細・お申し込み方法は裏面をご覧ください。

主催

鳥取県男女共同参画センターよりん彩
〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町212-5
電話 0858-23-3901
ファクシミリ 0858-23-3989
電子メール yorinsai@pref.tottori.lg.jp

電子申請お申込み→



令和5年度 第2回
「生活も仕事も」ととのうセミナー

超ソロ社会・ニッポン

～必要になる「ひとりで生きる」力と「しあわせる」力～

結婚していてもしていなくても、家族がいてもいなくても、
こうありたい自分を想像して、将来を考えるヒントにしませんか？

参加費無料

会場定員80名

オンライン

(要事前申し込み)

[日時] 9月16日(土)
13:30～15:30

[会場] 倉吉未来中心セミナールーム3
(倉吉市駄経寺町212-5)

【講師紹介】

広告会社において多くの企業のマーケティング戦略立案やクリエイティブ実務を担当した後、「ソロ経済・文化研究所」を立ち上げ独立。ソロ社会論および非婚化する独身生活者研究の第一人者として国内外のメディアに多数出演。著書に『「居場所がない」人たち』『知らないとヤバイ ソロ社会マーケティングの本質』『結婚滅亡』『ソロエコノミーの襲来』『超ソロ社会』『結婚しない男たち』『「一人で生きる」が当たり前になる社会(脳科学者中野信子氏共著)』などがある。



講師: 荒川 和久さん
(コラムニスト・独身研究家)

その他

- ・手話通訳あり
- ・要約筆記・託児その他サービスの必要な方はメールまたはお電話でお伝えください。

【主催】鳥取県男女共同参画センターよりん彩
〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町212-5
電話 0858-23-3901
ファクシミリ 0858-23-3989
電子メール yorinsai@pref.tottori.lg.jp

【電子申請】



令和5年度 第3回
「生活も仕事も」ととのうセミナー



～鶴見聡貴（ガイナレ鳥取スクールコーチ）×丸山聡美（山陰放送アナウンサー）トークショー～



鳥取でみつけた！ 自分らしく輝くくらし

令和6年 3月2日(土) 13:30～15:30

【会場】倉吉未来中心（セミナールーム1）倉吉市駄経寺町212-5

参加費無料

会場定員50名

+ オンライン

（要事前申し込み）

・手話通訳・託児
その他サービスの必要な方はメールまたはお電話でお伝えください。
*手話・託児サービスのお申込みは
2月22日（木）まで

● 鶴見聡貴（つるみ としたか）

● 神奈川県出身の元ガイナレ鳥取選手
● 選手歴は、湘南ベルマーレユース、湘南ベルマーレ、ガイナレ鳥取、奈良クラブ、FCマルヤス岡崎。現在は、ガイナレ鳥取スクールコーチとして若手選手の育成に力を入れる。

● 丸山聡美（まるやま さとみ）

● 鳥取県琴浦町出身の山陰放送アナウンサー
● 大学卒業後、山陰放送入社
● これまでに「生たまごBang!」
● 「テレポート山陰」「午後はドキドキ」などを担当し
● 「まるちゃん」の愛称でお茶の間に親しまれている。

【主催】鳥取県男女共同参画センターよりん彩

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町212-5

電話 0858-23-3901

ファクシミリ 0858-23-3989

電子メール yorinsai@pref.tottori.lg.jp

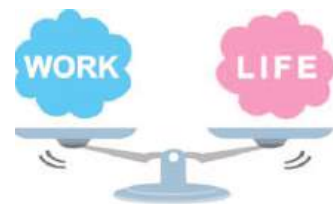
電子申請申込



企業等の皆さまへ

講師無料派遣

ワーク・ライフ・バランス 講師派遣事業



男性の家庭生活への参画を考えるために開催される社内研修等(ワーク・ライフ・バランスセミナー)へ講師を無料で派遣します。お気軽にご相談ください。

■対象は？

県内の企業・経済団体等が社員や管理職を対象として開催する家事・育児・介護などに関する社内研修・セミナーまたは複数の県内企業等の経営者、管理職、人事・労務担当者を中心に参加する社外研修等で、次の要件に該当するもの

- ① 鳥取県内で開催するもの
- ② 参加者数が概ね10人以上のもの
- ③ 講師の講演時間が概ね1時間以上 等

<研修テーマの例>

- ・家事と育児の役割分担
- ・ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)
- ・家族内の介護の関わり方 など



※会場への講師派遣だけでなく、オンライン形式でのセミナーも対象となります。

■費用は？

- ・講師への謝金及び旅費については県が負担します。
- ・その他の経費については主催者側のご負担となります。
- ・講師の手配以外のセミナー運営、会場準備、資料作成などは主催者側でお願いします。

■手続きは？

研修開催を希望される場合は、鳥取県男女共同参画センターにご連絡ください。
事前協議を行い、研修の内容が確定した後、所定の申請書を提出していただきます。

【問合せ先】 鳥取県男女共同参画センター (よりん彩)

電話 0858-23-3901 ファクシミリ 0858-23-3989

電子メール yorinsai@pref.tottori.lg.jp

ホームページ <https://www.pref.tottori.lg.jp/254644.htm>



『ひきこもり』は女性が半数超?!

あなたの知らないひきこもり最前線～家族・支援者に届けたい当事者の声～

ひきこもりは男性が70%と言われていたが近年の全国調査では女性が半数を超えていた。コロナ禍で孤独や孤立に注目が集まる中、ひきこもり、不登校について当事者の声を聴いてみませんか?

日時

令和5年11月12日(日)

13:30～16:00 (開場13:00)

場所

とりぎん文化会館 第2会議室

鳥取市尚徳町101-5

☎0857-21-8700

最寄駅 JR鳥取駅 北口 / 徒歩 20分
バス 日ノ丸・日本交通「県庁日赤前」下車
100円循環バス「とりぎん文化会館」下車



会場定員

100名 参加費 無料

お申込み

事前申込みをお願いしていますが、当日でも空きがあればご入場いただけます。どなたでもご参加いただけます。

こちらのフォームからどうぞ

<http://urx.blue/RLCN>

アーカイブ配信あり

要事前申込み

お申込み締切:11月11日(土)



講師

ぼそっと 池井多 さん

VOSOT (チームぼそっと) 主宰

林 恭子 さん

一般社団法人ひきこもりUX会議代表理事



幼少期より母親から虐待を受け、大学卒業時にひきこもり始める。20代は海外でひきこもり生活を送り、帰国し2013年から当事者活動を開始。著書に『世界のひきこもり 地下茎コスモポリタニズムの出現』(寿郎社)ほか。

高校2年で不登校、その後断続的に30代までひきこもりを経験する。2012年から「自分たちのことは自分たちで伝えよう」と当事者活動を開始。著書に『ひきこもりの真実—就労より自立より大切なこと』(ちくま新書)ほか。

鳥取県精神保健福祉士会 ☎0858-26-1190

鳥取県倉吉市山根43番地 (事務局)
社会医療法人 仁厚会 倉吉病院 地域連携室内
HP: <https://psw-tottori.jimdofree.com>

* 参加お申込み締切: 11月11日(土)
* アーカイブ配信の詳細は申込者に返信メールにてお伝えします

AIL: tottoripswjimukyoku@gmail.com

お申込みはこちら



手話通訳あり

上野千鶴子さん講演会

わきまえない女が

社会をかえる？



後藤さくら撮影

■上野千鶴子さんプロフィール
社会学者、東京大学名誉教授、認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク（WAN）理事長、社会学博士。
専門は女性学、ジェンダー研究、高齢者の介護とケア研究。

2024年

3月3日（日）

鳥取市

用瀬地区保健センター

鳥取市用瀬町別府96-2（八頭消防署用瀬出張所となり）

講演

10:00- 11:30

（受付：9：30～）

サイン会 ※ 書籍販売有り

11:30- 12:00

入場無料

（交流会は別料金）

講演後、講師との交流会開催！

時間：12:00～ 参加費：1,000円（軽食込）

※ 参加希望の方は事前にお申込み下さい。

【主催】

特定非営利活動法人 十人十色・鳥取県男女共同参画センター よりん彩

問い合わせ・申込み

特定非営利活動法人 十人十色

〒689-1227 鳥取市用瀬町安蔵991

TEL:0858-87-3770

<http://juuninntoiro.jp/>



次世代につなぐ

未来づくりフォーラム

参加
無料

赤ちゃん・子連れでの参加大歓迎

日時

令和5年

10月8日(日)
13:00~16:00

定員

200名

手話通訳・要約筆記・託児あり
(※要約筆記・託児は事前申し込みが必要)

会場

倉吉未来中心 小ホール

(倉吉市駄経寺町212-5)

プログラム

ジェンダー

● 基調講演「ジェンダー de 語ろうみんなの未来」

【講師】瀬地山角さん

(東京大学大学院総合文化研究科教授)

● 高校生による研究発表等

● 若者と瀬地山角さんによるトークセッション

テーマ「若者の視点から見たジェンダー」

【コーディネーター】瀬地山角さん

【発表者】県内在住の若者たち

ホワイエ展示

日本女性会議 2022 in 鳥取くらし大会
振り返りパネル展示



講師

瀬地山角さん

講師紹介

東京大学大学院総合文化研究科教授。

1963年生まれ、奈良県出身。10年間2人の子供の保育園の送迎を一手に担い、今でも毎日の夕食作りを担当するジェンダー論の研究者。子連れで渡米し、父子家庭も経験した。日本テレビ「世界一受けたい授業」の東大生100人へのアンケートで東大の人気講義 No.1 に選ばれた。ジェンダー論の講義は毎年500人以上で立ち見が出る。NPO法人の理事として保育所の運営にも参加。抱腹絶倒の講演で日本全国を行脚中。主な著書に「炎上CMでよみとくジェンダー論」(光文社)「お笑いジェンダー論」「東アジアの家父長制」編著「ジェンダーとセクシュアリティで見る東アジア」(いずれも勁草書房)「新・知の技法」(共著・東京大学出版会)など

参加申込期限

令和5年9月27日(水) 17:00必着

参加申込方法

裏面の申込書の内容を電話、FAX又は右記QRコードからお申し込みください。

参加申込先

鳥取県男女共同参画センター よりん彩
〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺 212-5 (倉吉未来中心1F)

電話 0858-23-3901

FAX 0858-23-3989

E-mail yorinsai@pref.tottori.lg.jp

主催：鳥取県 協力：倉吉市

電子申請による
申し込み

